

切削型クランプ

1. 概要

バイパス工法で高圧配電線工事を行う際に、配電線の絶縁体を剥ぎとることなく工事用ケーブルを接続するために使用します。

超硬合金の切削刃を有する接触電極の回転で接続が行えることから、電線皮剥ぎが省略でき、操作が簡単です。

2. 用途

バイパス工法による配電線工事

3. メリット

配電線の絶縁体の剥ぎ取りと接続が同時に行えます。

操作棒で簡単に締め付けることができます。

工事後の絶縁修復が容易に行えます。



※本製品は大電株式会社と当社が共同で開発しました。